

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

春日井市立押沢台小学校(愛知県)【協力校】

【取組内容】 ②情報活用能力を育むための取り組み ～校内独自の学習達成目標を設定～

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	基礎基本や反復練習を大事にした授業、学習規律を意識した授業を行う中で対話の仕方などのきまりを身に付けさせる		PCの作業を取り入れながら学習の流れを意識して学習活動を進める		学習の流れの今どこに自分がいるのか進捗状況を把握する それをもとに主体的に話し合い活動を進める	
課題の設定	教師から提示		教師から提示	教師または児童による提示	教師または児童による提示	児童による提示
情報の収集	五感・教科書・ノート プリント・本 インタビュー・PCでの撮影		目的に合った 情報を収集できる 教科書・PC		目的を踏まえて方法を選択したり組み合わせたりして情報を収集できる	
	1学期	読書文の中から、必要な情報を抜き出すことができる。	1学期	検索エンジンの使い方を理解することができる。	1学期	情報収集の手段を増やす。
	2学期	教科書やプリント、ノートの中から、必要な情報を収集する方法を知る。	2学期	教科書・検索エンジン・友だちの意見から必要な情報を収集する経験をたくさん積む。	2学期	目的を踏まえて、情報収集の方法を選択することができる。
	3学期		3学期	教科書・検索エンジン・友だちの意見から必要な情報を収集する経験をたくさん積む。	3学期	
整理・分析	比較・分類・順序付けができる		教師の示したものから選択して整理・分析できる		情報を整理し、そこから傾向を読み取ったり因果関係を見つけたりできる	
	1学期	式に表し、思考過程を整理する。	1学期	情報収集したものの中から、必要な情報を整理選択することができる。	1学期	シンキングツールや図、表などの使い方を学び、使えるものを増やす。
	2学期	図や式に表し、思考過程を整理する。	2学期	Figmaの使い方を学び、整理・分析に生かす。	2学期	目的を踏まえて、情報整理の方法を選択することができる。
	3学期		3学期	自分でできるようになったことや得たことが増えたことに気付く。プリント等に比較・整理する。	3学期	
まとめ・表現	伝えたい事柄が伝わるように絵や文、写真を使って表現する		相手や目的に合った方法で説明や発表ができる		相手や目的に合った方法で効果的なものとなるように工夫できる	
	1学期	思考過程を発表する。	1学期	教師の提示した形でジャムボードにまとめる。	1学期	メタ認知できるようなふりかえりの書き方を学ぶ。
	2学期	思考過程を絵にし、説明する。	2学期	教師の提示した形でドキュメントやスライドにまとめる。また、画像等資料を添付することができる。	2学期	メタ認知できるふりかえりを文型にのって書くことができる。
	3学期		3学期		3学期	

職員全員が同じ目標をもち実践を進めることができるように、また、学年が上がるにつれて系統的に指導ができるように達成目標を設定した。スプレッドシートを用いて共有することで、随時更新ができるようにした。学期終わりには見直す時間を取り、次の学期の目標を確認する機会とした。